

SCCM 2012 SP1構築

背景

お客様は、クライアントの入れ替えに伴い、構成管理システムの構築を検討されておりました。

製品選定において、お客様は既にMicrosoft社と EA契約を結ばれていたことから※1、同社の構成管理製品である System Center 2012 Configuration Manager (SCCM2012) の導入を決定されました。

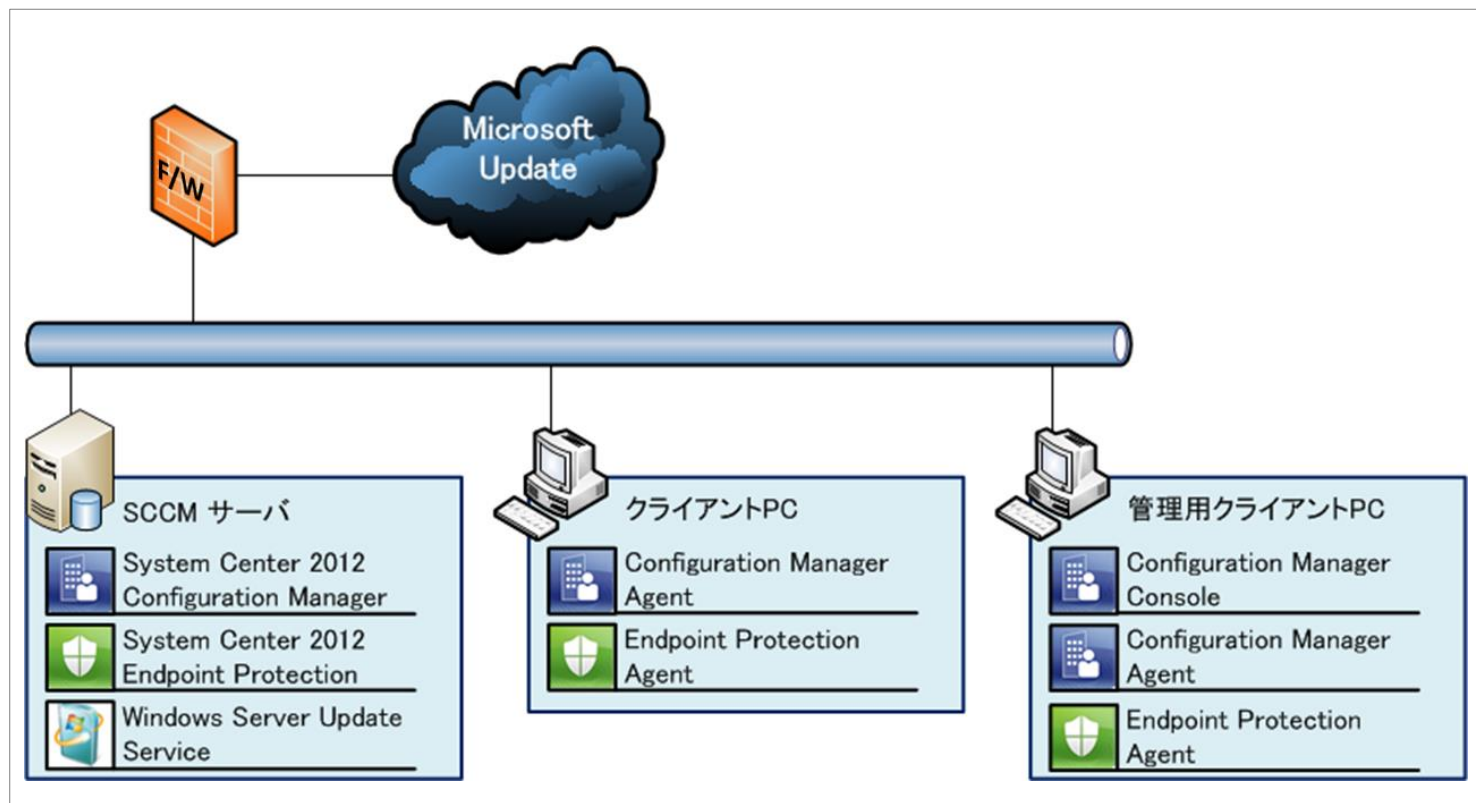
※Microsoft EA契約の一種である、Client ML には、標準でSCCM 2012の Client CALが含まれております。

ベンダー選定を行う中で、弊社のSCCM構築実績に目をとめていただき、今回ご協力させていただく形となりました。

概要

業種	教育機関
目的	構成管理システム構築
作業規模	<ul style="list-style-type: none"> 管理対象クライアント数: 約100名 総サーバー台数: 1台
作業ボリューム	3人月
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> System Center 2012 Configuration Manger 構築 クライアント展開支援

システム構成図

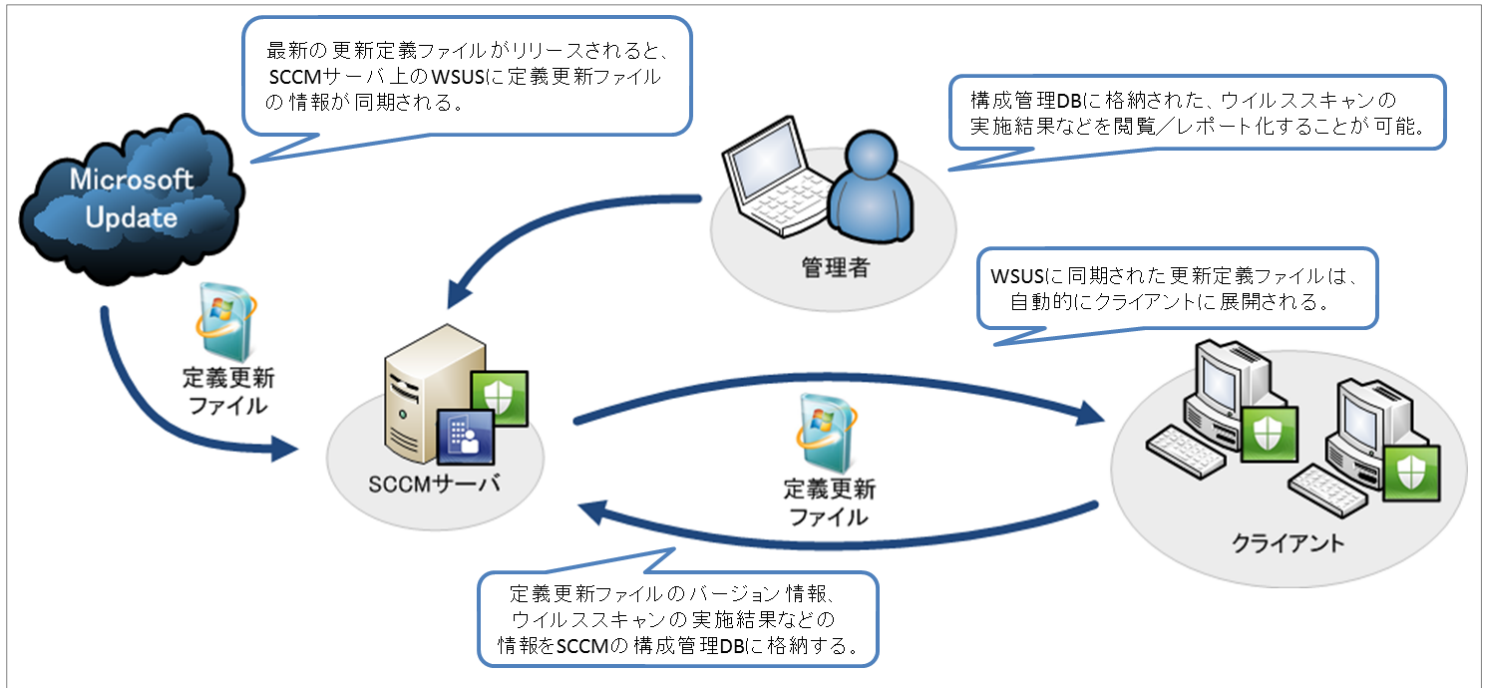


作業効果

1. Endpoint Protection 連動によるクライアントセキュリティ対策ツールの一元管理

SCCM 2012 では、同社製のクライアントセキュリティソフトウェア「System Center 2012 Endpoint Protection(SCEP 2012)」と統合したことにより、SCCMの管理コンソールにて、クライアントにインストールされたSCEP2012の定義更新ファイルの情報や、ウイルススキャンの情報、ウイルスの駆除実績などの閲覧およびレポート化が可能となりました。

また、SCCM2012では、ソフトウェア更新の自動展開が可能になり、本機能を用いて、SCEP2012の定義更新ファイルを自動展開することができます。これらの新機能により、クライアント管理にかかる工数を削減することが可能です。

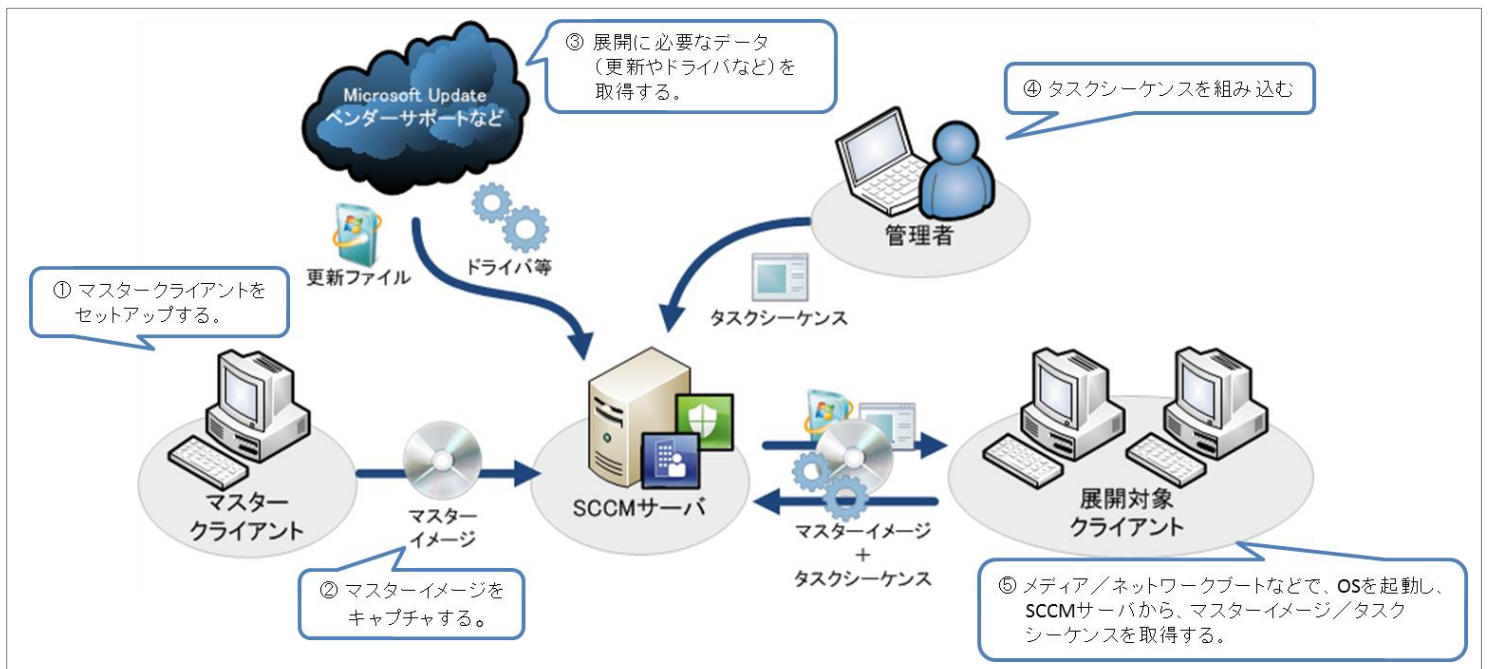


2.タスクシーケンスによるOS展開の簡素化

SCCM2012では、内部で「Acceleration Deployment kit(ADK)」を用いて、OS展開を行うことが可能です。

これまで、Windows システムを用いたOS展開といえば、Windows Deployment Server 等を用いる必要がありましたが、これらのツールは、OS展開時の実行タスク(デバイスドライバーの組み込みや、Sysprepの応答ファイルの作り込みなど)を全て手作業で作成する必要があり、高い技術が求められていました。SCCM2012では、タスクシーケンスという機能が加わっており、これを用いることにより、ウィザード形式のGUIから、必要な情報やファイルを選定するだけで、OS展開時に必要になるタスクを全て組み込むことが可能となっています。

これにより、これまでより早くかつ簡単な手順でOS展開のタスクを構成する事が可能となりました。



弊社利用による効果

クライアント展開実績に基づく、OS展開方針策定の支援

弊社では、クライアントOSのマスター設計／キッティングの案件も数多く対応しており、クライアントの分野に対して高い技術を持ったメンバーが多く在籍しております。

本件では、クライアントマスター設計の設計／構築技術を活用したタスクシーケンスの組み込みを行い、ほぼ自動でクライアントOSの展開を行うことのできる設計といたしました。これにより、これまで、手動で行っていたクライアント展開にかかる工数を大幅に削減することができました。

作業内容の詳細

設計

1. 基本設計

- プラットフォーム設計
- ネットワーク設計
- 可用性設計
- セキュリティ設計

2. 運用設計

- インベントリ収集方針
- OS展開方針

環境構築

1. クライアント構成管理機能

- SCCM2012 基本構築
- インベントリ収集機能
- ソフトウェア配布機能
- リモートコントロール機能
- Endpoint Protection 管理機能
- OS展開機能

納品ドキュメント

- 基本設計書(サーバー・機能)
- 詳細設計書(サーバー・機能)
- 動作確認項目表兼結果報告書
- 運用手順書

スキルトランスファー

- SCCM 2012基本操作説明
- インベントリ管理機能操作説明
- ソフトウェア配信木の操作説明
- リモートコントロール機能操作説明
- Endpoint Protection 管理機能操作説明
- OS展開機能操作説明

※運用技術者向けのハンズオン形式での操作説明会となります。